

設立経緯

Ragazza (ラガツァ) = イタリア語で「女の子」の意味

このクラブチームは、2004年度(平成16年度)JFAキャプテンズ・ミッション(CHQ)[現プレジデント・ミッション(PHQ)]ミッション6.(M6.)「女子サッカーの活性化」トリアルFA事業の取組み

- ・松江支部レディースサッカークラブ創設活動
- ・県協会主催「全世代対象サカースクール」

により創設され、日本サッカー協会により協会が運営する事業として認められた日本で唯一のクラブチームである。よって、このクラブチームは一個人のプライベートチームではなく、社団法人島根県サッカー協会 松江支部 直轄の女子チームである。

平成16年 (2004年)	6月12日	CHQ[現・PHQ] M6事業として第1回目の「レディース教室」開催 その後、定期的なレディース教室を開催
	7月25日	「島根県レディースサッカーフェスティバルin出雲」 大会初参加
	8月28日	第1回目の「食フェスタ」を開催
平成17年 (2005年)	1月9日	初の室内練習 フットサルを練習に導入
	6月3日～4日	「香川オリーブカップ」参加 初の県外遠征
	7月2日～3日	「第1回レディースドリームin中国」開催
	10月1日～2日	「第17回レディースサッカー大会 中国地区予選」初参加
平成19年 (2007年)	2月24日	社団法人 島根県サッカー協会 松江支部において松江支部長をはじめ、県女子委員長、県事務局長、各チーム代表者が出席し、「松江レディースフットボールクラブ(仮称)」設立について会議を開催。 M6事業により開催されてきたレディース教室と、松江市内で活動する女子チームをひとつのクラブチームにすることを話し合い、全会一致で承認される。 城南レディース・天娘SC・ベルーガの3チームがこの趣旨に賛同し、新チームにて選手登録を行うことに合意。 松江商業高校については、クラブチーム登録を行う。 また、3種及び4種に選手登録した女子選手が所属するチームについてもクラブ登録を行う。 これにより、松江支部の女子チームがひとつとする。
	4月8日	「松江レディースフットボールクラブ Ragazza」として第1回目の合同練習を開催
	4月18日	「松江レディースフットボールクラブ Ragazza」として日本協会 女子種別への登録申請
平成20年度(2008年度)		キャプテンズ・ミッション[現プレジデント・ミッション] ミッション6.「女子サッカーの活動推進」 ・松江レディースフットボールクラブRagazzaの活性化 ・S-Kids、4種委員会とRagazza松江の連携 この2つの活動が2008年度支援制度の対象として決定し、具体的取組のひとつとして、 3種及び4種に選手登録した女子選手が所属するチームをRagazza松江のクラブチームとして登録し、 より幅広い大会への出場を可能にする。
平成21年 (2008年)	2月5日	多くの一般市民の方に、簡単に参加出来、現在のクラブメンバーも楽しみ、興味を持ってもらえるプロダクトとして、ジョギング部門である「ラガツァ・美jogger(ビジョガー)・クラブ」を始動。 アドバイザーに世界陸上3000M障害に出場された「辰巳悦加」さんを迎え、一般参加者に先駆けて第1回目のクラブメンバー向けの教室を開催。
	2月8日	ジョギング部門「ラガツァ・美jogger(ビジョガー)・クラブ」の一般参加者向け教室開催。
平成21年度(2009年度)		前年度に引き続き、プレジデント・ミッション[旧キャプテンズ・ミッション] ミッション6.「女子サッカーの活動推進」の2009年度支援制度の対象として、 ・松江レディースフットボールクラブRagazzaの活性化 ・S-Kids、4種委員会とRagazza松江の連携 この2つの活動が決定。
	9月7日	ジョギング部門「ラガツァ・美jogger(ビジョガー)・クラブ」が、山陰中央新報社との業務提携により山陰中央新報 文化教室 「びじょがーくらぶ」ジョギング教室として始動。